

【別紙】

## 美郷バレー・山くじらフォーラム2026 スケジュール

テーマ：美郷バレー 共創から協創へ ～外部の多様な人材を巻き込む・つながる…広がるバレーの輪～

フォーラム1日目：9月30日(水) (会場・みさと館 町民ホール)

1日目テーマ：人と野生動物のすみ分け(共生) ～旧ローカル線活用・旧三江線実証試験の取組み～

□ホール展示・販売・商談(獣害対策・生利活用・バレー協定企業団体展示) タイガー(株)、(株)テザック、青空クラフトほか

■13時10分 開会：主催者あいさつ 美郷町 嘉戸 隆 町長(10分)

### 《講演》

1. 13時20分 講演1 『旧三江線・森林再生実証試験について』 ※森林再生・野生動物対策から持続可能な地域づくり  
講演者：西日本旅客鉄道株式会社 地域共生部・ビジネスデザイン部・JCLaaS事業部  
ビジネスデザイン部 課長 後藤田 育司 氏 ・ 地域共生部 課長 榎 健 氏 (50分)

(休憩 10分)

2. 14時20分 講演2 『美郷町で、美郷町に学ぶ野生動物との棲み分け』(空気中の環境DNA(eDNAir)で野生動物の生息と生態を探る)  
講演者：広島大学大学院統合生命科学研究科(応用動物遺伝学)  
教授 西堀 正英 氏 (70分)

(休憩 10分)

3. 15時40分 講演3 『ドローン及び赤外線付きカメラによる森林の鳥獣被害防止対策実施試験について』(JR西日本鉄道林の再造林地の赤外線付きカメラドローン調査)  
講演者：タイガー(株) 顧問 野田 浩 氏 (30分)

4. 16時10分 全体質疑応答 (演者3名 登壇) (30分)

(終了 16時40分)

前夜祭 ジビエのまち・美郷町 (フォーラム初日・2日目意見交換会)

■ジビエのゆうべ 「ジビエのまちを味わう」 ※2日目のテーマの前夜祭

17時30分 会場：たまりば邑(むら) ゴールデンユートピア

内容：●イノシシ・シカ利活用・フォーラム参加者 意見交換会 ※会費制・要予約

●ジビエのまち ・獣害対策から利活用、まちづくりまでの取組み説明

・町内ジビエ料理やクラフト活動などを紹介・PR

19時30分 終了

フォーラム2日目：10月1日(水) (会場・みさと館 町民ホール)

2日目テーマ：イノシシ家畜伝染病対策と鳥獣被害対策、ジビエ利活用

□ホール展示・販売(獣害対策、ジビエ等利活用、バレー協定企業団体展示)

■10時00分 フォーラム2日目 開会

《講演》

1. 10時10分 講演1 『イノシシの豚熱対策とジビエ利用の両立を目指して』  
(野生イノシシの疾病研究コンソーシアムの目的と意義、取組み概要)  
講演者：島根県農林水産部参事(兼畜産課) 加地 紀之 氏 (80分)
2. 11時30分 地域課題研究発表『美郷町で、町・会場の皆さんとともに考える高校生、大学生、大学院の地域課題発表』  
モデレーター：広島大学大学院統合生命科学研究科 教授 西堀 正英 氏 (60分)  
(終了後 休憩・昼食 ジビエフェア)
3. 13時10分 講演2 『豚熱対策!野生イノシシコンソーシアムにおける麻布大学とフィールドワークセンターの役割』  
講演者：麻布大学生命環境科学部・フィールドワークセンター長・教授 江口 祐輔 氏 (70分)  
  
(休憩 10分)
4. 14時30分 講演3 『鳥獣被害対策(入口)から村おこし(出口)へ ～ピンチをチャンスに～』  
(防除・捕獲・資源利活用・豚熱対策・クマ対策・捕獲担い手・村おこし・ローカルビジネスへ)  
講演者：タイガー(株) 取締役 小林 一木 氏 (40分)  
※美郷バレー協定企業・麻布大学協定企業・野生イノシシの疾病研究コンソーシアム協定企業・認定捕獲等事業者  
  
(休憩 10分)
5. 15時20分 質疑応答 (演者4名 登壇) (40分)  
(終了 16時00分)

フォーラム3日目・最終日：10月2日(金) (美郷町都賀行・都賀行公民館)

3日目テーマ： 獣害対策を通じた地域コミュニティー「全ての取組みは住民の主体性から」

9時00分 美郷町役場本庁舎・みさと館前集合

(車 移動)

9時30分 現地研修(美郷町都賀行・都賀行公民館)

鳥獣被害対策と地域コミュニティー…都賀行地域の取組事例の紹介

講師：・獣害研究家“雅ねえ” 井上 雅央 氏

・都賀行公民館 副館長 布元 明子 氏

(終了 11時30分)